

# クラインガルテンだより

■発行／松本市指定管理者 四賀むらづくり株式会社 〒399-7404 長野県松本市取出481-1 TEL.0263-64-4447 FAX.0263-88-4447 10月26日 ■印刷／株式会社

「収穫の秋」  
たけなわ

2018 秋号 Vol.34



はぜ掛け稲の脱穀風景…ガルテナーさんお手伝い

信州の  
味な  
はなし

## 山の恵み松茸

やっと探し当てた山の恵み松茸！どう料理するかは食する人の好み次第。美味しく味わう調理方法は姿焼き？ ホイル焼き？ 土瓶蒸し？ それとも茶碗蒸し？ 迷いに迷って切り刻み、結局は松茸ご飯にしてお隣りさんにもおすそ分け。やっぱり、美味し〜い!(^^)!



日本中が猛暑に見舞われた今夏、いくつかの暴れ台風が通り抜けました。ようやく秋らしい陽気となりましたが、近ごろは朝晩の涼しさから厚めの衣類に頼ることしきりです。

毎年「線状降水帯」や「猛暑」、「猛烈な雨」などの新語が登場することに驚き、その天候に一喜一憂します。ぬかるんだ田んぼでは稲刈りや脱穀が出来ず、束の間の晴れた日にガルテナーさんも手伝っての大奮闘！ やれやれ…。

稲作農家にとっては頭が痛いこの秋ですが、かたや味覚の王様「松茸」などの菌茸類は全国的に豊作とメディアで報道されています。巷で豊富な量といわれながらも我が口には入らず、「待つだけ…」です。

## 緊急時の発電機始動訓練

● 9月2日(日)

今年は大クラインの館を利用して坊主山、緑ヶ丘の両クラインガルテンで夜間の災害に備えた緊急時の発電機始動訓練を行いました。

共用エリアの環境整備の後、松本市が配備した緊急時の発電機等を搬出して始動する訓練に挑戦してもらいました。普段はなかなか機会のない訓練に全員が興味津々と見守る中、希望者が交代でエンジンを始動してみました。LEDラントランに灯が点ると、そのたびに拍手が起こりました。



松本市立

## 四賀小学校運動会

今年もス



た児童たちの元気な声が山々に響き渡りました。

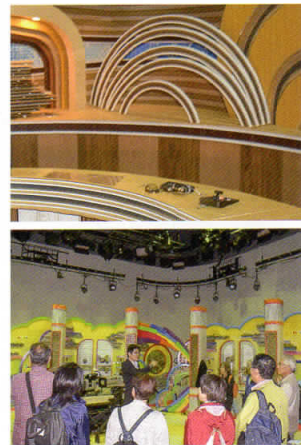
予定されていた運動会の前日が雨予報であったため事前に順延となりましたが、グラウンドの水はけが良く、朝からそれぞれの種目が難なくできました。応援に駆けつけたガルテナーの皆さんも大いに楽しんでいました。



## 秋の遠足会

善光寺平へ

● 9月21日(金)



紅葉にはまだ早いこの時期、子どもの気分でバスに乗り、国道19号線を一路善光寺平へと向かいました。社会見学第一弾ではテレビ局を訪れ、めったに見られないテレビ放送施設の内側を見学させてもらいました。実際のニュース報道席に座ったガルテナーさんにご満悦で、アナウンサーの気分にはひたっていました。続いて善光寺を参拝し、信州そばを堪能して松代地下壕を見学。終戦間近、秘密裏に行われた短期間の事業に驚きながら、松代を後に帰途につきました。

四賀

## ガルテン歳時記



今年も余すところ2カ月の時節となりました。猛暑に明け暮れた夏がウソのようですね！秋野菜などのでき具合はどんなだったでしょう。暮れに向けてしめ縄づくりや餅つきに乞うご期待！



ゲームでは、緑ヶ丘の関谷さんが製作した高価な「灯りの陶器が自立していました。スタッフの皆さんお疲れさまでした。

## 2018 収穫祭

● 10月21日(日)

恒例の四賀クラインガルテン三大イベントである収穫祭が、盛大に開催されました。開会セレモニーに続くシネマスズ合奏団や会田中学校シニア吹奏楽、虚空蔵太鼓などの各種ステージ発表とともに、蕎麦コーナーでは手打ちそばが提供され、近隣団体の出店やフリマに人気が集まっていました。ビンゴ

四賀ガルテナーの楽しみ

## ガルテンは何してん!?

# 「自由気ままって、 本当にいいもんだね」

坊主山クラインガルテン 332号  
佐藤 吉三さん(65)

昨年4月から四賀のガルテナーとなった佐藤吉三さん。自宅は冬でも気温が10度を下回ることがないという横須賀市にあります。そんな暖かな地域から信

州に通うのは、山が好きだから。現役時代から登山や駅伝を楽しんできた佐藤さんは「北アルプスが見える美しい景色が応募の決め手だった」と話します。

横須賀では、ヤシの葉が揺れる海沿いの並木道を散歩やマラソンのコースにしているという佐藤さん。坊主山に滞在中は「負荷がかかるのがいい」と会田宿の坂を登り、北アルプスを見ながら走る5キロメートルのコースをほぼ毎日走り、登山やエントリーした信州のマラソン大会に備えます。

福島県に生まれ、大手造船所に就職したのは二十歳前のときでした。以来、横須賀市で暮らし、10万トンの貨物船(全長約200メートル以上)の居住区設計に長年携わり「海はもう、さんざん」と笑います。

野菜作りを始めたのは50代に入ったころ。同郷の先輩から引き



継いだ畑や果樹の世話の仕事漬けの日々に新鮮な感動を与えてくれたといいまます。先輩からもらった野菜

横須賀の友達に喜ばれたという野沢菜漬けは種から育て、信州で漬け方を習って完成させた自信作。今年も漬ける予定で、間引いた柔らかい野沢菜は浅漬けに、ラウベで採れたミョウガはみそ漬けにしました。料理はしないという佐藤さんですが、ガルテナー仲間との飲み会に、ごはんのおかずにと大活躍しています。

お勤めを続けている奥様の手料理を食べられるのは自宅に帰ったときだけ。「ありがたいと思うね」と佐藤さん。それでも坊主山を拠点に娘さんと旅行をしたり、訪ねて



来る友人と幾晩も過ごしたり、ガルテナー仲間と酒を酌み交わしたり。「自由気ままってというのは、本当にいいもんだね」とにっこり。冬の間は、温暖な横須賀でミカンやユズなど果樹の剪定をして過ごすという佐藤さん。対照的な気候と景色を、自由気ままに楽しむ日々です。





行って  
みよう!

# クラインガルテンを拠点に出かけるイベント案内

Event information

※イベントは、発表時より変更されている場合があります。事前にご確認ください。

## 国宝松本城と鷹狩り～鷹狩りの実演と講演会～

開催日 11月18日(日)AM10:30～  
ところ 松本市 国宝松本城本丸庭園  
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

諏訪流放鷹術保存会による鷹狩り「古式放鷹術」実演の後、PM1:30～大手公民館で講演会。長野県立大学・二本松泰子准教授は「松本藩の鷹匠とその鷹書～水野家と戸田家の時代」、法政大学・根崎光男教授は「將軍の鷹狩りと近世社会」と題して話す。無料(要申込)。

## 親子で楽しむ化石教室「レプリカ作り」

開催日 11月24日(土)AM9:30～、PM1:30～  
ところ 松本市 四賀化石館  
お問い合わせ 同化石館 ☎0263-64-3900

同館2階学習室で、アンモナイトや三葉虫の化石のレプリカを作る。定員は各20人。親子参加が原則だが、大人のみ参加などは問い合わせを。参加費は1人500円。申し込みは23日(金)までに。

## 県歌制定50周年記念特別展「信濃の国と浅井列」

開催日 11月25日(日)まで  
ところ 松本市 市立博物館、重要文化財 旧開智学校 校舎  
お問い合わせ 同博物館 ☎0263-32-0133

市立博物館と旧開智学校では、作詞者・浅井列に注目し「『信濃の国』がどのように作詞されたのか」というテーマのもと、「信濃の国」にまつわる資料を展示。観覧料は、同博物館は大人200円・小中学生100円、旧開智学校は大人300円・小中学生200円。

## 国宝松本城「新春祝賀式」

開催日 2019年1月3日(木)AM10:00～  
ところ 松本市 国宝松本城黒門枳形・本丸庭園  
お問い合わせ 松本城管理事務所 ☎0263-32-2902

新春恒例の松本城藩主家紋入りピンバッジの無料配布はAM9:30ころから引換券を配布。羽根つき、こま回し大会やアルプホルンの演奏、国宝松本城古城太鼓の初打ち、お楽しみ抽選会などの催しも開催。無料。

## 冬季企画展「荻原碌山研究委員会教員たちの軌跡 —碌山研究・作品保存・美術館建設」

開催日 11月23日(金)～2019年3月15日(金)  
ところ 安曇野市 碌山美術館  
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-82-2094

1958年に地域の寄付などで開館した同美術館。荻原碌山の顕彰・普及に努め、開館に導いた南安曇教育会(現・安曇野市教育会)碌山研究委員会の教師の熱い思いを紹介。入館料は大人700円、高校生300円、小中学生150円。

## 第113回長野えびす講煙火大会

開催日 11月23日(金)PM6:00～8:00  
ところ 長野市 長野大橋西側・犀川第2緑地  
お問い合わせ 長野商工会議所 ☎026-227-2428

明治32(1899)年から始まった恒例の花火大会。全国の花火師が集まる「全国10号玉新作花火コンテスト」は見どころのひとつ。音楽と花火が共演するミュージックスターメインや、超ワイド特大スターメインなどが晩秋の夜空を彩る。JR長野駅からシャトルバスを運行。

## おおた なんかい 太田南海展

開催日 11月25日(日)まで  
ところ 松本市 松本市美術館  
お問い合わせ 同美術館 ☎0263-39-7400

松本市中町生まれの太田南海の生誕130年記念展。師匠・米原雲海と南海のそれぞれの木彫作品「竹取翁」をはじめ、陶彫や日本画なども展示。23日(金)はAM10:30から、学芸員と一緒に対話を楽しみながら会場を巡る(定員20人程度)。観覧料は大人1000円、大学高校生と70歳以上の市民600円。

## オルガンが奏でるクリスマス

開催日 12月15日(土)PM4:00  
ところ 松本市 松本市音楽文化ホール  
お問い合わせ 同ホール ☎0263-47-2004

クリスマスにちなんだ音楽をオルガンとリコーダーの演奏、語りで紹介する「オルガン・クリスマス」。オルガン演奏は同ホールの原田靖子さん、リコーダーは浅井愛さん、語りは横田ゆうわさん。チケットは一般1500円、25歳以下は500円。

## 松本あめ市

開催日 2019年1月12日(土)・13日(日)  
ところ 松本市 中心市街地  
お問い合わせ 松本あめ市実行委員会 ☎0263-36-1121

戦国時代、上杉謙信が敵將の武田信玄に塩を送ったという故事を起源とする新春の伝統行事。日本各地のあめが並ぶ全国あめ博覧会・即売会や、「塩取り合戦」と称した上杉・武田軍に分かれての綱引き大会など多彩な催しを開催。地域の子どもたちによるだるま売りも人気。

